

目次

| | |
|-----------|-----|
| 理事長挨拶 | 1 |
| 交流懇談会 | 2~3 |
| 工場見学・親善旅行 | 4~5 |
| 平成31年 新年会 | 6~7 |
| 事務局より | 8 |
| 青年部会 | 9 |

理事長挨拶

澁谷 修一



組合員の皆様方には日頃より組合事業に対し格段のご協力をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。過日の組合新年会にはご多用中にもかかわらず多くの皆様にご出席いただき、木幡市長も積極的に皆様方とご歓談のご様子で、有意義な一時を過ごすことが出来ましたものと感謝申し上げます。

本年は新天皇が即位なされ新たな元号がスタートをすることとなりますが、組合としても新たな気持ちで皆様方のサービス向上にむけて取り組んでまいりますので、今年も宜しく願い申し上げます。

さて、福島第一原子力発電所2号機で2月13日デブリとみられる堆積物に直接触れる調査が初めて行われ、堆積物を持ち上げることに成功し移動可能なことが分かったとの発表がありました。

東京電力は調査結果をもとにデブリの具体的な取り出し方法を検討することですが、これにより廃炉に向けた工程に一筋の光明が見えたように感じられるところであります。

1月下旬東京電力福島第一原子力発電所の視察会に行っていました。カメラはもちろんスマホも持ち込み禁止、さらに頂戴した資料は無断複製・転載禁止とあり本紙面に掲載することが出来ず残念ではありますが、見学用のバスの中であればタイベック防護服を着用することなく1号から4号機原子炉建屋の横を通過することが可能な状態にまで回復しております。

しかし、カバーの外された1号機や付近の構築物の惨状を見ると水素爆発の威力に改めて驚かされました。

現在1日あたり4千名以上の作業員が作業にあたっているとの事ですが、1200名利用可能な大型休息所や給食センターなど労働環境整備にも配慮がなされているとともに、汚染水対策のための凍土遮水壁も昨年9月に凍結完了し流入地下水の制御にも成功しているようで、周辺整備は着実に進んでいることが分かりました。一方隣地に建つ平穏な5号機6号機を見るにつけ、震災時の1~4号機電力喪失には返す返す悔やまれるところです。ちなみに震災事故以前からだという嚴重な入退場時の放射線管理については、私の原発構内での積算線量計は0.00のままでありました。

何れにしましても未だに残る風評被害のなか、今後長い道のりが続くとはいえ多くの知恵を結集して一日も早い燃料デブリの取り出しと原子炉解体が進むことを切に望むところであります。

INSIDE
Fukushima Daiichi

このコンテンツは、福島第一原子力発電所の「廃炉の現場」を体感していただくバーチャルツアーです。
※このコンテンツは全面面表示をご覧ください。



<http://www.tepco.co.jp/insidefukushimadaiichi/index-j.html#/>

■ 福島市との交流懇談会が開催されました

平成30年8月23日(木)、福島グリーンパレスにおいて福島市商工観光部と当組合との交流懇談会が総勢25名参加のもと開催されました。

当組合の各業種代表者より現状を報告した後、福島市より、「平成29年度 企業訪問活動を通して得た課題と対応策」の説明、「生産性向上のための設備投資への支援」の説明、「ものづくり福島ウェブ」への協力・活用・登録の依頼についての説明がなされました。

また、質疑応答の際には、人材育成について、人手不足・後継者不足問題について、未だに続く「風評被害」「除染で出た汚染土」の問題等についても活発な意見交換がなされました。

懇談会終了後には会場を移して納涼会が開催され、福島市商工観光部の方々や組合員同士で親睦を深めました。

◎座 談 (座長 澁谷理事長)

(1) 当業界の現状について

| | | | |
|------------|--------------|-------|---------|
| ・ 一般機械加工業 | (株)星野合金 | 代表取締役 | 星野 真弘 氏 |
| ・ 精密機械加工業 | 東北精密工業(株) | 取締役社長 | 渡辺 隆 氏 |
| ・ 製缶・建築鉄骨業 | (株)高槻 | 代表取締役 | 高槻 義男 氏 |
| ・ 製缶・板金業 | (株)永沢工機 | 取締役会長 | 永澤 俊二 氏 |
| ・ 設備・機械据付業 | 伊藤建設(株) | 代表取締役 | 伊藤 滋 氏 |
| ・ 組合共同受注事業 | 福島県鉄工機械工業(協) | 専務理事 | 丹治 敏夫 氏 |

(2) 福島市の工業行政について

| | | |
|-------------------------------|--------------|------|
| ・ 「平成29年度 企業訪問活動を通して得た課題と対応策」 | 産学連携コーディネーター | 菊池 氏 |
| ・ 「生産性向上のための設備投資への支援」 | 産業創出推進係長 | 梅宮 氏 |
| ・ 「ものづくり福島ウェブ」について | 工業振興係長 | 小林 氏 |

交流懇談会



■「工場見学・親善旅行」のご報告

平成30年11月17日（土）・18日（日）に「工場見学・親善旅行」を合同で実施し、21名の方にご参加いただきました。

【工場見学】

本年度は、東京都墨田区で開催された「スミファ2018」の参加企業3社を見学し、参加者の方々に「とても有意義な工場見学だった」とご好評をいただきました。

次回も当組合員の皆様にとって有意義で、且つ「ものづくり産業の振興」に繋がるような工場見学を計画しご案内をしたいと思っておりますので、その際は是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

◇視察先企業

- 東日本金属(株) 創業：大正7年 従業員：17名
業務内容：非鉄金属の鑄造及び加工
- (株)浜野製作所 創業：昭和53年 従業員：41名
業務内容：非鉄金属の鑄造及び加工、設計・開発、精密板金、
レーザー加工、架台、筐体設計製作、機械加工、金属プレス加工、
金属プレス金型製作、各種アッセンブリ、ラピッドプロトタイプング
- (株)ヨシズミプレス 創業：昭和25年 従業員：18名
業務内容：プレス加工業

◇ご参加いただいた皆様のご感想を一部ご紹介いたします(アンケートより)

- 3社とも東京という特性を生かし、それぞれがユニークな経営をしていることに強い印象を受けた。若い経営者がそれぞれ目的意識が高く、人材不足の中で充分成長出来ることを証明していたように感じた。
- 自分が取り扱っていない分野の加工内容が見られたので勉強になった。
自社のPRの仕方や社員の教育、会社としての未来へのビジョンなど、直接しか聞けない事が聞けたことは自分にとって財産となると思う。
- 東京の密集した場所・限られたスペースでの高付加価値製品の製作を見られた事と、自社だけではなく、同業他社とのお付き合い・協力といった所を見られて良かった。
- 東京らしい機械のレイアウト・企業とのコラボレーションが見受けられ、見習う部分があった。騒音等で近隣住人との理解を得るため、オープンファクトリーは有りと思った。
- 墨田区での工場見学は非常に学ぶ箇所が多かった。自社と比較すると、墨田区は外注への発注返答・打診のスピードが速く感じられた。大きな要因は、協力会社間での信頼度・協力会社の能力（キャパ・行程他）の把握がとれているからだと思われる。今後、少子高齢化で人口の減少と並行して、自社も従業員の人数減少が想定される今日、墨田区の企業のような、横の結束・繋がりを大切にした関係作りが自社でも大切だと感じた1日であった。

(経営研究委員会)



研修2日目（11月18日）は朝から快晴に恵まれ9時過ぎに「はとバスツアー」がスタートしました。同乗者はほぼ日本人で、バス定員の3割程でした。（宿泊ホテルの朝食会場は6～7割が中国系で大変混んでいました。）

まず、東京スカイツリーへ向かい優先予約で展望デッキへはわずかな時間で上がる事が出来ました。しかし人気の観光名所ですのでデッキ階はとても混雑していました。メンバーは前日の工場見学地域はあの辺りとか、理事長の御子息はここに住んでいる等指さしながら大都会を見下ろしておりました。

昼食は、浅草名店「米久本店」にて牛鍋を頂きながら乾杯。風格ある木造造りの店内で老舗ながらの味を堪能しました。その後、浅草寺周辺の自由行動をし、浅草から日の出桟橋までの隅田川船下り、バスにて東京駅に戻り帰路に着きました。ご参加頂きました皆さま誠にありがとうございました。（親善委員会）



■平成31年新年会

平成31年2月1日(金)午後6時より、ウェディングエルティにて「平成31年 福島県鉄工機械工業協同組合 新年会」が開催されました。

御来賓の方々と組合員の総勢50名出席のもと、澁谷修一理事長が新年の挨拶をされ、福島市長 木幡 浩様、福島県商工労働部長様（代読：次長 新関様）、顧問の亀岡偉民様、同じく顧問の西山尚利様にご祝辞をいただき、華やかに開会されました。

そして、終始和やかに新年会は進行され、組合員同士の親睦も一層深まりました。

ご参加いただきました組合員皆様に厚く御礼申し上げます。



※本年度、表彰を受賞された組合員の方2名へ花束の贈呈が行われました※



【澁谷修一理事長】

平成30年9月12日、京都市で開催されました「全国中小企業団体中央会全国大会」において、福島県鉄工機械協同組合連合会長名にて組合功労者として表彰されました。
受賞おめでとうございます。

【(有)鈴木機工 鈴木信夫様】

平成30年11月10日、「アクティブシニアセンター アオウゼ」にて「平成30年度福島市技能功労者表彰」を受賞されました。
受賞おめでとうございます。



■事務局事業報告

| 開催日 | 事 項 |
|----------|---------------------------------|
| 7.19 | 福島県鑄造技術研究会創立50周年記念式典 |
| 7.20 | 福島県商工中金会 役員会・通常総会・講演会 |
| 8.1 | 第5回 理事会 |
| 8.23 | 福島市商工観光部との交流懇談会 |
| 10.3 | 第6回 理事会 |
| 10.31 | 「福島県事業承継ネットワーク構築事業」第2回ワーキンググループ |
| 11.10 | こはた浩氏を支え、励ます集い |
| 11.17~18 | 「工場見学・親善旅行」合同開催 |
| 11.19 | 福島県中央商工振興協同組合 通常総代会 |
| 11.28 | 福島県火災共済協同組合 第3回理事会 |
| 12.5 | 第7回 理事会 |
| 12.20 | 福島商工会議所工業部会 出前工場見学会 |
| H31.1.4 | 福島市新年市民交歓会 |
| 1.7 | 関係機関 新年挨拶回り |
| 1.11 | (株)福島製作所協力会 理事会 |
| 1.22 | 福島県商工中金会 新春公演会 |
| 1.25 | (株)福島製作所協力会 総会 |
| 2.1 | 福島県鉄工機械工業協同組合 新年会 |
| 2.5 | ふくしまものづくり企業交流会 |
| 2.6 | 第8回 理事会 |



青年部会 事業報告・予定

| | | |
|-----------|--------------|-------------|
| 7月13日(金) | 第3回定例会 | 組合事務所2階 会議室 |
| 7月27日(金) | 暑気払い | アザビール園 四季の里 |
| 9月7日(金) | 第3回定例会 | 組合事務所2階 会議室 |
| 10月21日(日) | 第5回 ゴルフコパ | 福島民報コース |
| 11月9日(金) | 第4回定例会 | 組合事務所2階 会議室 |
| 11月17日(土) | 工場見学・親善旅行1日目 | 東京都 墨田区 |
| ～ | | |
| 11月18日(日) | 工場見学・親善旅行2日目 | 東京都中央区築地方面 |
| 12月15日(土) | 忘年会 | 味乃桃の井 |
| 平成31年 | | |
| 1月18日(金) | 第5回定例会 | 組合事務所2階 会議室 |
| 2月22日(金) | 新年会 | 小料理 小紋 |



■青年部会員 募集のお願い■

青年部会では会員を随時募集しております。48歳未満の後継者の方は、是非とも入会をご検討願います。

また、入会希望の方は組合事務局へお気軽にお問い合わせください。



福島県鉄工機械工業協同組合

URL <http://www.tekkou.or.jp> Email mail@tekkou.or.jp

〒960-8057

福島市笹木野字南中谷地21-4

TEL 024-558-8011 FAX 024-558-8013